

第14回偕楽園・千波湖周辺整備等調査特別委員会会議記録

日 時 令和5年2月21日（火曜日）
場 所 水戸市議会 第1・第2委員会室

午前11時54分 開議
午後 零時 6分 閉会

付託事件

- (1) 偕楽園・千波湖及び周辺地域の有効活用に関する事項
- (2) 千波公園近接地の整備に関する事項

1 本日の会議に付した事件

- (1) 最終報告（案）について

2 出席委員（24名）

委員長	松本勝久君	副委員長	鈴木宣子君
委員	滑川友理君	委員	萩谷慎一君
委員	土田記代美君	委員	田中真己君
委員	中庭次男君	委員	佐藤昭雄君
委員	綿引健君	委員	後藤通子君
委員	田口文明君	委員	森正慶君
委員	黒木勇君	委員	高倉富士男君
委員	飯田正美君	委員	大津亮一君
委員	渡辺政明君	委員	栗原文隆君
委員	袴塚孝雄君	委員	五十嵐博君
委員	小川勝夫君	委員	安藏栄君
委員	田口米蔵君	委員	福島辰三君

3 欠席委員（1名）

委員 内藤丈男君

4 委員外議員出席者（なし）

5 説明のため出席した者の職、氏名

市長	高橋靖君	副市長	田尻充君
副市長	秋葉宗志君		
市長公室長	小田木健治君		
総務部長	園部孝雄君		
財務部長	白田敏範君	財政課長	佐藤直明君

産業経済部長 長谷川 昌 人 君 産業経済部
参事兼 小 林 一 仁 君
観光課長

都市計画部長 加 藤 久 人 君 公園緑地課長 鶴 井 昭 宏 君

6 事務局職員出席者

事務局長 天 野 純 一 君 総務課長 加 藤 清 文 君

議事課長 大 嶋 実 君 書記 大 内 しおり 君

書記 島 田 祐 輔 君

午前11時54分 開議

○松本委員長 引き続き、御苦労さまでございます。

定足数に達しておりますので、ただいまより第14回偕楽園・千波湖周辺整備等調査特別委員会を開催いたします。

議事に先立ちまして、内藤委員が所用のため欠席との連絡がありましたので、御報告します。

それでは、これより議事に入らせていただきます。

本日は、前回の委員会において正副委員長に御一任をいただきました最終報告書の案文を取りまとめ、お手元に配付してございます。ただいまから内容について副委員長に朗読を願いますので、お聞き取りを願います。なお、着座のまま朗読をさせていただきますので、御了承願います。

それでは、鈴木副委員長、お願いいたします。

○鈴木副委員長 読ませさせていただきます。

偕楽園・千波湖周辺整備等調査特別委員会最終報告書（案）。

さきの令和元年第2回水戸市議会定例会において当委員会に付託されました偕楽園・千波湖及び周辺地域の有効活用に関する事項等の調査の経過等について、水戸市議会会議規則第101条の規定に基づき最終報告します。

偕楽園・千波湖及び周辺地域は、中心市街地に隣接する本市のシンボル空間であり、これまで歴史や自然等の特色を生かした様々な整備を行い、魅力の向上が図られてきました。本市においても本格的な人口減少局面を迎えることが見込まれる中、都市の活力を維持し、さらなる発展を目指すためには、交流人口の増加に資する施策の強化に取り組み、活性化を図る必要があります。そのため、市内随一の観光資源である当地域に、地域経済の牽引役となる新たな拠点施設を整備し、周辺地域の活性化に向け、調査、検討することが求められたことから、令和元年6月25日の第2回市議会定例会において、議長を除く全議員をもって当委員会を設置し、偕楽園・千波湖及び周辺地域の有効活用に関する事項並びに千波公園近接地の整備に関する事項について付託を受け、議会が調査終了を議決するまで継続して調査を行うことが認められたものであります。

以来、今日まで14回にわたり委員会を開催し、偕楽園・千波湖及び周辺地域の有効活用に関する事項等について、慎重に調査、検討を重ねてまいりました。

このうち、第1回から第8回までの調査の経過等については、既に令和3年6月の第2回市議会定例会において中間報告を行っておりますので、内容の重複を避け、今回は、その後開催しました委員会調査の概要を中心に取りまとめ、最終報告します。

第9回委員会は、令和3年7月20日に開催し、初めに、県の偕楽園月池地区整備事業について、担当者に対し、参考人として出席を求めることを決定しました。この後、参考人から当事業について説明を受け、県の観光戦略における当事業の位置づけについて、事業の採算性の確保に向けた取組について、景観や自然環境との調和に向けた取組について、交通アクセスの基本的な考え方等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「県と市が十分連携し、当該地域のにぎわい創出に取り組みきたい」等の意見が出されました。

次に、当委員会に付託されました令和2年陳情第4号「月池の自然景観と樹木保護に関する陳情」について審査し、採決の結果、趣旨採択すべきものと決しました。

第10回委員会は、令和4年4月8日に開催し、執行部から、マーケットサウンディング調査の実施結果及び公募設置等指針の概要について説明を受け、公募設置等に係る基本的な考え方について、本市が負担する整備費用の上限額について、市内事業者の参加等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「本市の特性を生かした、魅力ある施設が整備されるよう公募設置等予定者の選定に当たられたい」等の意見が出されました。

第11回委員会は、令和4年11月10日に開催し、初めに、木本信太郎君の議員辞職に伴い、新たに鈴木宣子君を副委員長に選出しました。

次に、執行部から、公募設置等予定者の選定結果について説明を受け、具体的な公募設置等計画について、応募者の評価項目ごとの得点等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「選定結果を議論するに当たり、公募設置等計画の内容や応募者の得点が比較できる資料など、選定に至ったより詳細な資料を次回の当委員会に提出されたい」等の意見があり、再度、執行部から説明を受けることとなりました。

第12回委員会は、令和4年11月24日に開催し、執行部から、前回の委員会に引き続き、公募設置等予定者の選定結果について説明を受け、公募設置等計画の内容について、本市が負担する整備費用について、駐車場及び周辺道路の整備について、代表法人及び構成企業の事業実施体制等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「今後、公募設置等予定者と協議を重ね、魅力ある施設整備に取り組みられたい」、「本市初となるパークPFIによる公園整備となることから、業務遂行のための組織体制を確立し、事業の推進を図られたい」、「梅まつりの開催時においても交通渋滞が緩和するよう、駐車場や周辺道路の整備に取り組みられたい」等の意見が出されました。

第13回委員会は、令和5年2月10日に開催し、最終報告書（案）の作成について、正副委員長に一任することに決定しました。

第14回委員会は、令和5年2月21日に開催し、最終報告書（案）を確認しました。

当委員会の現在に至るまでの調査の概要については、以上のとおりであります。

当委員会におきましては、パークPFIの導入方針や公募設置等指針をはじめ、陳情審査、県の事業計画等についても慎重に調査、検討を重ね、本市初となるパークPFI事業の進捗を確認したところであります。

執行部においては、引き続き、当事業の着実な推進に取り組み、千波公園の新たな核として、本市のにぎわい創出の拠点となるよう市民に親しまれる施設整備を求めるものであります。

終わりに、当委員会の調査に関しまして、御協力いただきました関係各位に対し、心から感謝の意を表しまして最終報告とします。

令和5年3月、水戸市議会議長、須田浩和様。

借楽園・千波湖周辺整備等調査特別委員会委員長、松本勝久。

○松本委員長 内容につきましては、以上のとおりでございます。

ただいまの案文に関しまして、何か御意見等がございましたら、お願いします。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○松本委員長 御異議なしと認めます。

それでは、ただいまの最終報告書（案）のとおり、第1回市議会定例会において最終報告をさせていただきます。なお、本会議における最終報告につきましては、私が概要報告書を朗読させていただくことになりますので、御了承のほど、お願いを申し上げます。

この際、市長のほうから発言を求められておりますので、これを許します。

高橋市長。

○高橋市長 貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。

本日まで14回にわたりまして、当特別委員会におきましては、松本委員長、鈴木副委員長のリーダーシップの下、また、委員各位の適切な御意見、御指導を賜りながら事業推進が図られたことに対し、心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により当初の予定より若干遅れたものの、おかげさまで黄門像広場周辺地区では、昨年、パークPFI事業が決定し、本委員会におきましてもお認めをいただいたことで、再来年の梅まつりに合わせたオープンに向けて事業が進み始めたところであります。また、霞ヶ浦導水事業の進捗によって、千波湖には数年できれいな水辺環境が戻ることとなり、市民の憩いの場として、また観光客のおもてなしの場としての偕楽園・千波公園全体の魅力向上が図られることとなり、まさに歴史的な、極めて重要な時期に各委員の皆様方にお力添えをいただいたところであります。今後とも着実に事業の進捗を図り、適宜進捗を御報告申し上げさせていただきます。

最後になりますが、当特別委員会におきまして、これまで真摯な御審議をいただきましたことに改めて御礼と感謝を申し上げますとともに、今後とも引き続き、私たち執行部に対しまして御指導、御鞭撻をいただきますよう、よろしくをお願いを申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

誠にありがとうございました。

○松本委員長 それでは、当委員会の調査を終了するに当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

皆様方には、当特別委員会の調査に当たりまして、本日を含め計14回の委員会を開催し、慎重に御審議をいただきましたことに心から感謝を申し上げたいと思います。委員長としての職務を正副委員長共々全うできましたことも、皆さん方の御協力、執行部の皆様方の御協力のたまものと改めて深く感謝を申し上げる次第でございます。

ただいま報告書にもございましたように、今後、執行部の皆様方におかれましては、各委員から出された御意見等を十分に踏まえていただき、引き続き、偕楽園・千波湖周辺におけるにぎわいの創出や交流人口の増加に向け、ますます御尽力されるようお願い申し上げます、甚だ簡単ではございますけれども、御礼の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、偕楽園・千波湖周辺整備等調査特別委員会を閉会といたします。

ありがとうございました。

午後 零時 6分 閉会